

入札公告

下記のとおり一般競争入札に付します。

令和6年1月10日

支出負担行為担当官
金融庁総合政策局秘書課長
島崎 征夫

記

1. 競争入札に関する事項

(1) 調達物品及び規格

件名

国際金融センター・資産運用立国の実現に向けた広報事業

業務内容

仕様書のとおり

(2) 業務場所

金融庁総合政策局秘書課長が指定する場所

(3) 契約期間

契約締結日から令和6年3月29日まで

(4) 入札方法等

本件は一部、単価契約を含んでいる。したがって、入札書に記載する金額は、「仕様書3.1.【広報用資料作成支援】に係る一切の費用を含めた金額」と「仕様書3.1.【研修】に記載の予定数量に単価を掛け合わせた金額」を足したものとする。なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に消費税及び地方消費税に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額から消費税及び地方消費税に相当する額を除いた金額を入札書に記載すること。

(5) 電子調達システムの利用

本案件は、電子調達システム（政府電子調達（GEP S））対象調達案件である。なお、当該システムによりがたい者は、入札説明書に定める様式により、紙又は電子メールによる入札方式とすることができる。

2. 競争入札に参加する者に必要な資格

(1) 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。

(3) 令和04・05・06年度内閣府競争参加資格（全省庁統一資格）において、業種区分が「役務の提供等」で「A」、「B」、「C」又は「D」等級に格付けされ、関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者であること。

(4) 各省各庁から指名停止等の措置を受けている期間中の者でないこと。

(5) 経営の状況又は信用度が極度に悪化していないと認められる者であり、適正な契約の履行が確保される者であること。

(6) 暴力団排除に関する誓約事項（入札説明書別紙）に誓約し、かつ遵守する者であること。

(7) 入札説明書に定める証明書等を提出し、担当者の了解を得た者であること。

3. 契約条項を示す場所及び入札説明書を交付する場所

所在地 東京都千代田区霞が関3-2-1 中央合同庁舎第7号館西館
2階エントランスホール 調達情報／オープンカウンタコーナー
又は金融庁総合政策局秘書課管理室調達第一係（1212号室）

電話番号 03-3506-6000（内線3668）

メール kaikei@fsa.go.jp

受付時間 平日の9時30分～12時00分、13時00分～17時30分とする。

4. 入札事前説明会

日時：令和6年1月15日（月）

オンライン会議形式によるものとし、詳細は申込みがあったのち当庁より通知するため、入札説明書記載の連絡先に説明会参加の申し込みをすること。

なお、入札事前説明会への参加は任意とする。

5. 提出書類の受領期限

令和6年1月30日（火）17時30分

6. 入札書の受領期限

令和6年2月9日（金）17時30分

7. 開札の場所並びにその日時

(1) 日時 令和6年2月13日（火）14時00分

(2) 場所 東京都千代田区霞が関3-2-1 中央合同庁舎第7号館15階1521号室

※ 政府電子調達（GEP S）を活用した電子入札・電子契約等、調達事務のデジタル化の取り組みを推進する観点から、原則として立ち会い方式での開札は実施しない（詳細は、入札説明書による）。

8. 入札保証金及び契約保証金 免除

9. 落札者の決定方法

入札金額が予算決算及び会計令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で、入札説明書で指定する要求要件のうち必須とされた項目を全て満たしている提案をした入札者の中から、入札説明書で定める総合評価の方法をもって落札者を決定する。

10. 契約書作成の要否 契約締結に当たっては、契約書を作成するものとする。
11. その他 詳細は、入札説明書による。

以 上